



# スポットライト 高出力LED (LSB-1型)

# 取付説明書

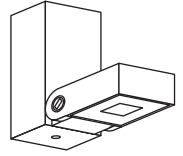
保管用

LHUMF03-T3A

お客様へ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。  
この説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。



## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や  
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で  
説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある  
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が  
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、  
販売店、工事店にご相談ください。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれ  
があります。



注意



必ず守る

●照明器具には寿命があります。  
設置して10年経つと、外観に異常が  
なくても内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けると  
まれに火災、感電、落下などに  
至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」(4ページ)  
に基づき自主点検してください。



禁止

●LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

●可動部の隙間に指を入れない

けがの原因となることがあります。

●ツマミネジを締め付けた状態で  
照射部を垂直方向に無理に動かさない  
器具破損の原因となることがあります。

●可動範囲を越えて照射部を無理に  
動かさない

器具破損の原因となることがあります。

●お手入れの際は、電源を切る

通電状態で行うと感電の原因となる  
ことがあります。

●本体の取り外しは販売店、工事店に  
依頼する

本体の取り外しには資格が必要です。

# 施工説明

## 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

#### ■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



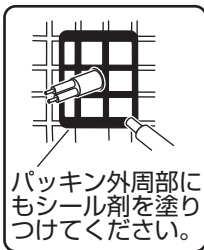
禁止

- ・取付面がパッキンより小さい場所
- ・補強のない場所（ベニヤ板や石膏ボードなど）
- ・浴室などの湿気の多い場所

◎この器具は壁面・天井面取付兼用防雨型です。  
（防湿型ではありません。）

●取付面とパッキンの  
スキマおよびパッキン外  
周部にシール剤を塗る

パッキンと取付面との  
スキマを防水シール剤など  
で埋めてください。防水が  
不完全な場合、火災、感電  
のおそれがあります。



パッキン外周部にもシール剤を塗り  
つけてください。

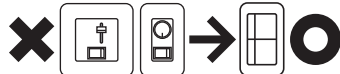


必ず守る

#### ■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、  
一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれ  
があります。



必ず守る

◎調光器の取り外しが必要です。

#### ■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う

取り付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●電源線と口出し線との接続は確実にを行う

スリーブ等で確実に接続し、自己融着テープ、絶縁テープで確実に絶縁・防水処理を施してください。（内線規程1335-7~9に準ずる）不備があると、火災、感電のおそれがあります。

●壁面取付した場合のみ、説明書に従って、  
本体下面方向の水抜き穴を開ける

守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

●接地工事は、電気設備の技術基準に  
従って確実にを行う

接地不完全な場合、感電のおそれがあります。



必ず守る



アース線  
接続

### 注意



禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。

◎ガス機器や排気筒の上に取り付けしないでください。

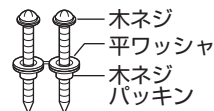
## 施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。  
壁スイッチを設けないと消灯させたり、お手入れの際に電源をOFFにできません。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ1個でご使用ください。  
（2個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）

#### 付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

- 木ネジセット（2個）  
（木ネジパッキンを切り離して使用してください。）



# 各部のなまえと取り付けかた

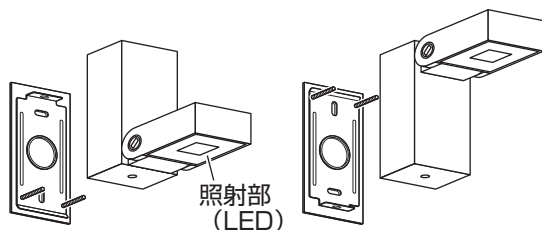
安全のため、電源を切ってから行ってください

## 取り付け前のご準備

・屋外で壁面に取り付ける場合、以下のご準備が必要です。

### 1 器具の取付方向を決める

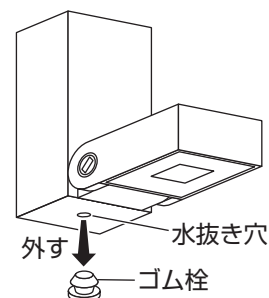
・下図のように2通りの方向に取り付けることができます。  
(横方向に取り付けることはできません。)



・照射部の可動範囲については  
4ページ「照射方向を調整する」参照

### 2 水抜き穴を開ける

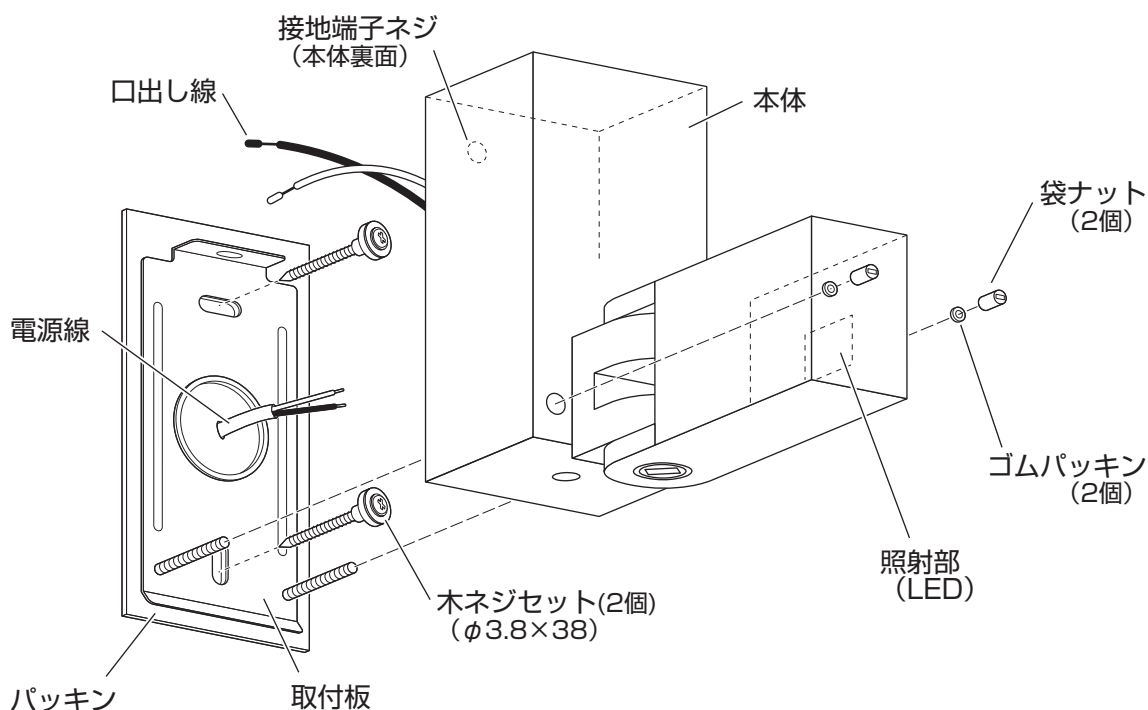
・壁面に取り付けただけの場合のみ、  
本体下面方向のゴム栓を取り外し、  
水抜き穴を開けてください。  
(上面方向のゴム栓は取り外さないでください。)  
天井取付の場合は、  
水抜き穴を開けないでください。



**警告**



壁面取付した場合のみ、  
説明書に従って、本体下面  
方向の水抜き穴を開ける  
守らないと浸水による火災、  
感電のおそれがあります。



## 1 付属の木ネジセット (2個) で取付板を取り付ける

・木ネジに平ワッシャ・木ネジパッキンが取り付けられていることを確認してください。  
・取付ピッチ：66.7mm

## 2 口出し線に電源線を接続する

・口出し線と電源線をスリーブ等で確実に接続し、自己融着テープ、絶縁テープで確実に  
絶縁・防水処理を施してください。(内線規定1335-7~9に準ずる)  
・接地端子ネジからD種 (第三種) 接地工事を行ってください。

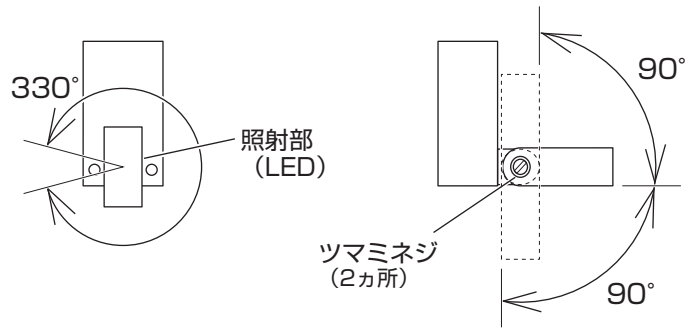
## 3 ゴムパッキン・袋ナット (各2個) で本体を取り付ける

## 4 照射方向を調整する

・「照射方向を調整する」(4ページ)を参照し、照射部をお好みの角度に調整してください。

## 照射範囲を調整する

- 右図の範囲内で照射部が可動します。
- 照射部を垂直方向に動かすときは、マイナスドライバー等でツマミネジ（2カ所）をゆるめてください。照射角度を調整後は、ツマミネジ（2カ所）を締め付けてください。  
・ツマミネジを締め付けた状態で垂直方向に無理に動かさないでください。



## お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

**確認**

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、破損の原因となります。

## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店にご相談ください。
- LED光源は交換できません。

## 仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	2.2W	35mA	屋外用

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）  
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## ●〈照明器具〉安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
<p>このような症状はありませんか</p>	1.スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので、使用を中止し故障や事故の防止のためお取り替えをおすすめします。	1.購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2.プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。							2.ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3.プラグやコードなどが異常に熱い。							3.カバーなどに変色・変形がある。						
	4.こげくさい臭いがする。							4.塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5.点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。							5.器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
	6.コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。							上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。						

取説コード

**Z438**

201101A\_1009